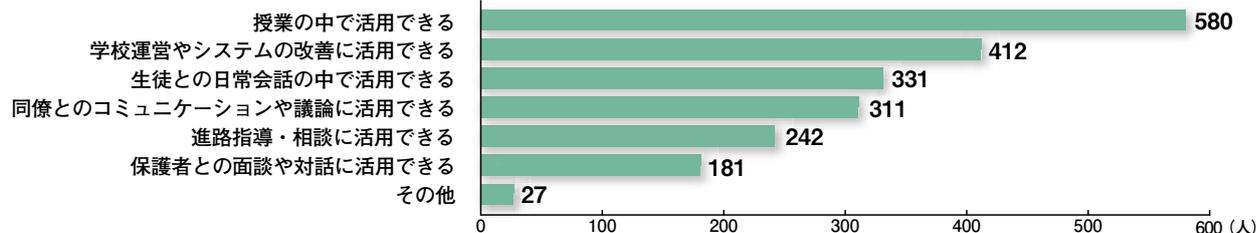


本研修を今後の教育活動にどのように活用できると思われますか (複数回答)



社会とともに 地域とともに (3) Vol.21

新日鉄オーストラリア社・大分製鉄所がつなぐ日豪の絆

新日鉄オーストラリア社(NSA)と大分製鉄所では、NSAがリオ・ティント社や日本の商社などと西オーストラリアで共同運営を行う鉄鉱石事業ローブ・リバー ジョイントベンチャー (Robe River J/V)とともに、鉄鉱石の「積み出し」と「受け入れ」地域間の交流を深めることを目的に、2006年から大分市立明野西小学校と西オーストラリア・ポイントサムソン地区のウィッカム小学校 (Wickham Primary School) の姉妹校提携をサポートしてきた。

2006年にはウィッカム小学校の代表児童が大分市を訪問し、明野西小学校での交流や大分製鉄所見学を行った。2007年は、明野西小学校の児童2名がウィッカム小学校を訪問するとともに、ローブ・リバーで採掘される鉄鉱石を積み出すケープ・ランバート港を見学した。

こうした児童の定期的な相互訪問とは別に、NSAは、明野西小学校にテレビ会議システムを寄贈しており、現在、両校の間でこのシステムを利用した交流授業が行われている。また同社はウィッカム小学校に日本語の図鑑 (全20巻)も寄贈し、同小学校の日本語教育に役立てている。



ウィッカム小学校を訪問した明野西小学校の代表児童



日本の伝統文化を紹介



鉄鉱石の積み出し港であるケープ・ランバート港を見学